

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

今回は第4回ベリーズカフェ恋愛小説大賞をご紹介します。
女性向け小説サイトのベリーズカフェが開催するコンテストです。

【第4回ベリーズカフェ恋愛小説大賞】

<https://www.berrys-cafe.jp/pc/gp/?gpld=11>

募集テーマは「極上旦那様」。
例として以下のような設定が挙がっています。

<シチュエーション>

- ・イケメン御曹司との政略結婚
- ・エリート上司と内緒の社内結婚
- ・冷徹社長とのお見合い結婚
- ・一夜の過ちから始まる授かり婚

<重要ポイント>

- ・愛のない結婚だと思っていたはずが溺愛される
- ・利害の一致から夫婦になったふたりが愛を深める

これって女性向けコンテンツの王道的需要だなと。
少女小説はもちろん韓ドラとかもこのパターンが圧倒的に多いですし。

ちなみに私の場合、細かい願望は色々ありますが、とりあえず夜逃げしない旦那様と結婚したいですね！

というわけで、現実はこの上もなく世知辛いですが、だからこそ夢と希望が必要なわけですし、女性向け小説を書かれる皆様は素敵な旦那様を応募してみたいかがでしょうか。

第1回スターダスト☆ノベル大賞- 2019.10.02 Wed

こんにちは、らくだです。

小説家になろうと宇都宮ケーブルテレビが「第1回スターダスト☆ノベル大賞」という新しいコンテストを開催する模様です。

以下リンク。

昨日10月1日から受付が始まりました。

【第1回スターダスト☆ノベル大賞】

https://www.ucatv.ne.jp/hoshinosuna/prize_2019.html

- ・開催期間 2019年10月1日（火）～11月30日（土）
- ・規定字数 10万字以上（未完でも可）
- ・応募方法 なろうに作品をUPし「SD大賞1」のキーワードを設定
- ・受賞特典 賞金10万円&複数巻の電子書籍化を確約（大賞の場合）

近ごろ新レーベルが乱立してますが、ついにケーブルテレビ会社までもが、電子書籍を出版する時代なのですね。

そしてキーワード。

自分の中ではSDといえば今でもスーパーダッシュです。

SDは読者としても好きな作品が多かったし、投稿で一番いい成績（3次）行けたのもSDだし、なんだかんだで一番思い出のある賞でした。

集英社ラノベになってからちょっと方向性変わりましたがね。

銀盤カレイドスコープとかだいが前の作品だけど今でも大好きです。

話がだいがそれでしたが、この賞は大賞以外も電書化確約のようなので、なろう作者の皆様はチェックしてみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

第2回ビーズログ小説大賞の最終発表がありました。

優秀賞1本、入選2本、特別賞2本の合計5本が選出された模様です。

以下リンク。

受賞様はおめでとうございます。

【第2回ビーズログ小説大賞】

https://bslogbunko.com/special-contents/bslog_award2/

- ・ 応募総数 558 本
- ・ 1次通過 67 本 (約 12%)
- ・ 2次通過 22 本 (約 4%)
- ・ 3次通過 9 本 (約 2%)
- ・ 受賞作品 5 本 (約 1%)

さらに第3回の応募要項もアップされました。

応募締切がGW後の5月11日へ変更となっています。

【第3回ビーズログ小説大賞】

https://bslogbunko.com/special-contents/bslog_award3/

さっそく確認しましたが現代部門が見当たらない……だと……？

どうやら異世界ファンタジーのみに戻ってしまったみたいですね。

受け皿の広さがこの賞の魅力だと思っていたので個人的には残念な気も。

詳しい事情はわかりませんが、15日に総評が公開されると書いてあるので、その際に何か言及がないか確認したいと思います。

こんにちは、らくだです。

まもなく開始のカクヨムロイヤルティプログラムですが、参加を希望する場合、10月9日までに生年月日を登録する必要があるそうです。

10月10日以降はロックされて変更できなくなる模様。

いないと思いますが年齢をサバ読みしている方は今のうちに訂正しましょう。

【告知ページ】

https://kakuyomu.jp/info/entry/birthday_profile

年齢といえば先日の出来事。

ファミレスで食事してたら、女子中学生のグループが横に座ったんですが、席に着くなりみんな真剣に化粧し始めたんですよ。

おいおい……？

そんな必要あるかい……？

君たち化粧しなくてもお肌ツルツルよね……？

そんな微妙な気分で会話を聞いてたら、「ダルいけど化粧しないとディスられるから仕方ないよね～」みたいな話をされていて、昭和生まれの自分は恐怖を感じました。

まあ大人っぽく見られたい年頃なんだろうけど、そんな少女たちもいざ大人になったら今度は必死に若作りするわけで、常にないものねだりする女という生物はギルティ。

話がだいぶそれでしたが、収益プログラムに参加する皆様は、登録の生年月日が正しいか10月9日までにチェックしましょう。

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトの投稿企画「ラグビー W 杯記念アーリーエンゲージ小説賞」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【アーリーエンゲージ小説賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/rugbyworldcup2019_award_result/

今回の受賞作は大賞 1 本、佳作 1 本、バカ枠 1 本の合計 3 本。

発表ページのリンクからそれぞれの作品を読むことができます。

なおこのコンテストは、アーリーエンゲージというラグビー用語をテーマにしつつ、「意味を知らない場合は勝手に解釈して自由に書いていいよ」というフリーダムな企画でした。

受賞作は以下のような感じです。

方向性は違いますが 3 本ともそれぞれに魅力的でした。

大賞 →アーリーエンゲージを独自解釈して社会問題を提起する作品

佳作 → お題を本来の意味通りに使った王道スポーツ作品

バカ枠 →お題を本来の意味通りに使ったと思わせて実はネタだった

こういうテーマのある企画は、作者によって解釈に個性が出るので、書くのはもちろん発表を見る側も楽しめそうですね。

次はどんなコンテストが開催されるのか期待したいと思います。

第3回 Q&A - 2019.10.06 Sun

こんにちは、らくだです。

カクヨムロイヤルティプログラムの第3回 Q&A が公開されました。
今回はユーザーにとって大変気になる権利関係の質問が中心です。

【第3回 Q&A】

https://kakuyomu.jp/info/entry/qa_klp_3rd

下に今回の質問をまとめました。

回答についてはリンク先をご覧ください。

1. プログラムに参加した作品は新人賞に応募できる？
2. プログラムに参加していない作品の広告収益はどうなる？
3. プログラムが始まると、広告は全員に表示される？
4. PVの水増しなど、不正アクセスへの対策は？
5. 一つの投稿作品の中で許諾を得て複数の作者の著作物を掲載している場合
6. 他サイトに掲載した作品をカクヨムにも投稿しプログラムに参加することはできる？

投稿者として気になるのはやはり新人賞の質問です。

広告掲載で収益を受け取った作品は応募しているのかどうか。

ちなみにカクヨム側は『本プログラムへの参加で得た収益は「作品の商用利用」にはあたらない』という認識だそうです。

(なので新人賞に応募しても問題ない)

ただし広告収益に対する見解は、出版社によってそれぞれ違うでしょうし、応募する賞へ事前に確認するのが賢明かなと思います。

以上、カクヨムロイヤルティプログラム第3回 Q&A の話題でした。

こんにちは、らくだです。

第 202 回コバルト短編の結果発表がありました。
今回は最近にしては珍しく入選作品が 2 本出たようです。

以下リンク。
受賞者様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/202/>

選評コメントを読んでいたら「オーバーしていても作品の評価には一切影響しませんが規定枚数は守ってください」と書いてあって逆に驚いた。

一切影響しないのかよ！
いやまあ親切っちゃ親切だけど！

そういう意味でもコバルト短編って特殊ですよ。
他の賞だったら問答無用で失格になりそうなものですが。

あとコバルト短編が独特だな～と思うのは選評のスタイルです。

毎回そうなのですが、コバ短は作品そのものだけでなく、作者自身について踏み込んだコメントをくれるんですよ。

(この作品の背景には筆者のこういう価値観があるのではないか、みたいな)

その指摘が面白いし勉強にもなるので、自分も分析されたいと思っているのですが、そのために最終まで行くのが至難の業という新人賞のお約束。

とはいえ、いつか必ず（フラグワード）私も掲載されたいです。

ブログに婚約指輪のエッセイを載せて以来、高級指輪のウェブ広告めっちゃ出てくるから、今の世の中おちおち自己表現もできないなと思いました。

いやまあいいけどね！

素敵な指輪は視界に入っても無視するし！

ちなみに自己表現といえば、毎回紹介している公募ガイドの連載「気ままに公募ママ」が、大変共感できる内容でした。

【公募をする理由】

https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/191004_01.html

筆者が公募をする理由は以下の通り。

上記リンク先からコピーして紹介します。

- ・ 創作活動により、自己表現ができる
- ・ 入選で評価された喜びを感じられる
- ・ いつもは使わない脳を使い、脳トレになる
- ・ 知らない世界に目を向けて視野が広がる
- ・ 費用がかからないばかりか、たまに賞品をいただけることもある

ああ～これは5つとも共感できるなあ～と。

まあ2つ目あたりは正直微妙かもしれません。

自分の場合は評価以前にそもそも入選しないので。

でもやっぱり、たまに選評で褒められたりすると嬉しいし、その感覚が欲しくて「もっとやろう」と思っちゃうのは事実ですね。

とにかく公募はやり甲斐がありますし、お金のかからない（重要）素敵な趣味だと思うので、今後も積極的に続けたいと思いました。

カクヨム会員登録登録キャンペーン- 2019.10.09 Wed

こんにちは、らくだです。

現在カクヨムが「はじめましてカクヨム！ 2019 年秋の新規会員登録優待キャンペーン」を行っています。

会員登録すると 500 円分の図書カードが当たるとか。

新規ユーザー限定ですが未登録の方はこの機会にいかがでしょうか。

【会員登録キャンペーン】

https://kakuyomu.jp/info/entry/welcome_newcomer_19atm

- ・対象ユーザー 期間中に新しくカクヨムへ会員登録したユーザー
- ・当選賞品 500 円分の図書カード NEXT（抽選 100 名）
- ・募集期間 10 月 9 日（水）～10 月 28 日（月）
- ・当選発表 2019 年 11 月中にカクヨム上で発表

さらに追加で「一緒にロイヤルティプログラムにも参加しようキャンペーン」が実施されます。

両方の条件を満たすと当選時の図書カード金額が 2 倍になる模様。

こちらも新規ユーザー限定ですが条件に該当する方がいれば是非。

- ・対象ユーザー 期間中に新しくカクヨムへ会員登録し、カクヨムロイヤルティプログラムへの事前登録も済ませたユーザー
- ・当選特典 当選時の図書カードの金額が 500 円分から 1,000 円分に倍増
- ・募集期間 10 月 10 日（木）～10 月 28 日（月）
- ・当選発表 2019 年 11 月中にカクヨム上で発表

以上、カクヨム会員登録登録キャンペーンの紹介でした。

電撃の最終発表（3日遅れ） - 2019.10.10 Thu

今日は10月10日だな！

電撃の最終発表チェックしなきゃ！

と思ってやる気満々でサイトを覗いたら7日に更新されていた件。

そだよ最終は10日より早いんだよ……。

先月自分でブログに書いたのに忘れてたわ……。

何はともあれ受賞者様はおめでとうございます。

今回は短編のマガジン賞以外はそれぞれ受賞作品が出た模様。

【発表ページ】

http://dengekitaisho.jp/announce_26_02.html

- ・ 応募総数 4,607 本
- ・ 1次通過 467 本（長編 410 / 短編 57）
- ・ 2次通過 177 本（長編 165 / 短編 12）
- ・ 3次通過 79 本（長編 76 / 短編 3）
- ・ 4次通過 9 本（長編 9 / 短編 0）
- ・ 受賞 7 本（大賞 1 / 金賞 1 / 銀賞 2 / MW1 / 奨励賞 2 / マガジン 0）

発表をチェックしましたが、イギリス在住の作者がイギリス舞台の小説（奨励賞の作品）を書いてらっしゃるようで、それが特に気になりました。

現地在住なら空気感とかきっとすごくリアルですよ。

刊行は来年4月予定と書いてありますが是非チェックしたいです。

他の受賞作もそれぞれ面白そうですし、今後あらすじやイラストなどが公開されていくと思うので、公式サイトを定期確認したいと思います。

スクエニの運営するガンガン ONLINE が「テキストネーム限定！ マンガ原作者オーディション」というコンテストを開催しています。

【マンガ原作者オーディション】

<https://www.ganganonline.com/award/gensakusyaaudition.html>

- ・ 募集内容 少年マンガの原作プロット
- ・ 応募方法 郵送応募 or メール応募
- ・ 投稿締切 随時（毎月 6 日までの応募作を 20 日前後に発表）
- ・ 賞金&特典 グランプリの場合 30 万円&連載権獲得

応募に際しては以下の 2 点が必要です。

少し変わっているので注意しましょう。

(1) マンガ原作プロット (A4 用紙 2 枚)

1 枚目→「タイトル」「ペンネーム」「マンガ原作あらすじ (1,000 字以内)」

2 枚目→「マンガの 1~3 話のあらすじ (各 300 字以内)」

(2) 実力がわかる小説作品

ネット小説の場合は URL を記載

ネットなどに載せていない場合はテキストデータを送付

なお 1 と 2 は別作品です。

2 についてはたぶん参考資料のような位置付けなのかなと。

おそらく「マンガのプロット募集するけど、2 枚だけじゃ作者の実力よくわからないし、どんな作品を書く人なのか見させてもらうね」みたいな。

さておきガンガンで連載というのは魅力的ですし、マンガ原作に興味のある皆様は、応募要項をチェックしてみてもいかがでしょうか。

カクヨムロイヤルティプログラムの事前登録- 2019.10.12 Sat

10月29日開始予定のカクヨムロイヤルティプログラム。
スタートに先駆け10月10日から参加登録の事前受付が始まりました。

【事前受付がスタートしました】

https://kakuyomu.jp/info/entry/kakuyomu_loyalty_program_preregistraiton

これに伴い従来の利用規約がアップデートされました。
さらに本プログラムの利用規約が新しく公開されています。

【利用規約を変更しました】

https://kakuyomu.jp/info/entry/tos_update

それからもう1つ。
受付開始から24時間限定でリワード山分けキャンペーンが実施されました。

残念ながら現在は受付終了ですが一応リンクを。
ちなみに自分はギリギリで滑り込み登録しました。

【リワード総額100万円分プレゼント】

https://kakuyomu.jp/info/entry/klp_24hours_campaign

たぶん前にも書いた通り、1年で3,000円も貯まらないと思いますが、これを機にエッセイを連載してみるのも面白いな～なんて考えてみたり。

金銭目的ってわけじゃないですけど、やっぱり目に見える数値目標があると、モチベーションが上がりますもんね。

というわけで収益プログラム事前登録の話題でした。
続報が発表されたらまた追って紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

コバルトの連載企画「小説を書くためのプチアドバイス」が更新されました。

三浦しをん先生が読者の質問に答えるこのコーナー。

今回は「構想と構成の練りかた編」 & 「キャラクターのつくりかた編」です。

【第 21 回小説を書くためのプチアドバイス】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/003303/>

前回に引き続き今回も長いです。

あまりに長いので文字数を数えたら約 12,000 文字ありました。

プチとは一体……（哲学）

あと今回は締めメッセージが胸に響きました。

長いですが是非とも紹介したいので上記リンク先から引用します。

『小説を書くことにお疲れになったら、ちょっと休めばいいと思います。無理をしたり、「こう書かなきゃならない」と自身に制約を課したりは、決してなさらないでください。休んだらきつとまた、「書きたいな」という思いが湧いてくるでしょう。そのときに楽しみつつ、けれど渾身で登場人物や設定や構成などについて考えながら、心の赴くままに書けばいいのだと思います』

こんなん胸にしみるわ！！！（号泣）

でも本当にそうですよね。

世界中の全投稿者にこのメッセージを届けたい。

長い間小説投稿を続けていると、書くことが義務のようで苦痛になってくるものですが、実際は疲れてしまったら少し休んでもいいわけですし、楽しむ気持ちを忘れずに創作と向き合いたいと改めて思いました。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドが「昔話をミステリータッチにリメイクコンテスト」を開催中です。

桃太郎や一寸法師など、お馴染みの昔話をミステリー風アレンジし、ハッシュタグをつけてツイッターで投稿する企画です。

【昔話をミステリータッチにリメイク！ コンテスト】

<https://www.koubo.co.jp/reading/tanpatsu/oubo/mystery.html>

例として載っているのは浦島太郎。

カメのセリフが真面目なのにおかしいです。

話はそれますが、自分は子供の頃に浦島太郎を読んだ時、どうしても納得がいかなかったんですよね。

主人公はカメを助けたのに何故ジジイになるのかと。

カメをいじめたならともかく勸善懲悪的に筋が通ってないじゃないかと。

という疑問を持って生きてきましたが、大人になった今の私は、乙姫様スーパー逆ギレ説を推したい。

<乙姫様スーパー逆ギレ説>

これほど歓待したのに帰るですって？ 身も心も全部あなたに捧げたのに？ 今更ふざけないで。そうだ、私を捨てた男などジジイになってしまえばいいわ。開けるなど言っておけば愚かなあの男は絶対に開けるでしょう。

女って怖いなあー（棒読み）

この改変はミステリーではなくホラー（？）ですが、ミステリー風のアレンジを思いついた方は、コンテストに挑戦してみてもいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

毎度お馴染みの公募ガイド。

今月号の特集は「あなたの小説に足りないのは謎だ！」というお題です。

謎＝ミステリーというイメージですが、ミステリー以外のジャンルであっても、謎は物語を引っ張っていく重要な要素。

詳しくは本誌参照ですがネットにも結構詳しい紹介が載っています。

【あなたの小説に足りないのは謎だ！】

<https://www.koubo.co.jp/magazine/tokusyu/201911.html>

話はそれますが「ミステリーツアー」ってありますよね。

どこへ行って何をするのか参加者にまったくわからないアレ。

ああいうの申し込む人いるのかなと疑問だったんですが、前に旅行会社で働いたら、想像以上の人気っぷりにビックリしたという思い出が。

自分だったらちょっと遠慮したいところですが、「わからない」というのは、逆に魅力になるんだなーと勉強になりました。

それからもう1つ。

公募ガイドの表紙の犬にセリフをつける連動コンテストが開催されています。

【表紙イラストのセリフ募集！】

<https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/oubo/serifu/serifu.html>

発言者は探偵の格好をした犬。

素敵なセリフを思いついた方は是非応募してはいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

10月1日に最終発表があった第2回ビーズログ小説大賞ですが、編集部の総評と受賞者コメントが追加でアップされました。

というわけでリンクと応募数を改めて掲載。

【第2回ビーズログ小説大賞】

https://bslogbunko.com/special-contents/bslog_award2/

- ・ 応募総数 558 本
- ・ 1次通過 67 本 (約 12 %)
- ・ 2次通過 22 本 (約 4 %)
- ・ 3次通過 9 本 (約 2 %)
- ・ 受賞作品 5 本 (約 1 %)

現代部門がなくなった件は……。

特に触れられてないようですね……。

選評を読む限り、現代部門に対する手応えが書いてありますし、決して失敗だったわけではないと思うのですが、いわゆる大人の事情というものでしょうか。

ちなみに第3回の応募要項はこちら。

募集内容は「異世界を舞台としたファンタジー小説」限定です。

【第3回ビーズログ小説大賞】

https://bslogbunko.com/special-contents/bslog_award3/

現代部門の廃止は残念ですが、最近はファンタジーといっても幅が広いですし、ビーズログには今後もバラエティに富んだ作品を期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

日本人間ドック健診協会が「受けてよかった人間ドック体験記コンクール」というコンテストを開催中。

その名の通り、人間ドックの体験記を募集する企画で、実体験なら受診者は本人以外（家族など）でもオッケーです。

【受けてよかった人間ドック体験記コンクール】

<https://www.kenshin.gr.jp/experience/index.html>

- ・ 募集内容 人間ドックの体験記やその中で感じた気付きなど
- ・ 受付期間 2019年10月1日（火）～2020年1月31日（金）
- ・ 規定字数 1,200字～2,000字
- ・ 応募方法 郵送またはメールで応募
- ・ 受賞賞金 最優秀作品賞 30万円、優秀作品賞 10万円など

私の人間ドックの思い出といえば、経鼻胃カメラが鼻の奥でつかえて、散々苦しんだ末に結局口から通されたという体験ですね（[当時の模様](#)）

余談ですがその病院、食事付きをすごくアピールしていたので、さぞ美味しい料理が出るんだろうなと期待したら、混み混みの社員食堂で医者や看護師に紛れて普通に食事するという流れでした。

あのアピールは何だったのか……。

いやまあ病院の社食とか貴重な体験ではあったけどさ……。

というわけで、私の思い出は健康増進と無関係ですが、人間ドックを受けて良かったという方がいれば、この機会に体験記を投稿してみてもいいのではないでしょうか。

第 68 回イラスト大賞の結果- 2019.10.18 Fri

こんにちは、らくだです。

第 68 回コバルト・イラスト大賞の結果発表がありました。

以下リンク。

掲載された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/illust_prize_68/

イラスト大賞は今回からリニューアルされ、架空の小説のタイトルとあらすじを基に、カバーイラストや人物紹介を描くというスタイルになりました。

なお今回のタイトルは、

「覆面作家のマネージャーはじめました。」

転校生の地味な男子が実は覆面作家だったという内容です。

あらすじ自体は 7 行ですが想像力が膨らむシチュエーション。

というわけで、発表ページの作品も大変見応えがあり、絵の描けない自分も見るだけで創作意欲が刺激されました。

やっぱりお題があるって面白いですね。

制約があるからこそ作者それぞれの個性がより際立つというか。

前にも一度書きましたけど、ストーリーも色々な方向に展開できそうですし、何ならこのテーマで小説の募集をして欲しいくらいです。

ちなみに次回の募集は 12 月だそう。

次はどんなあらすじが提供されるのか楽しみです。

常木らくだが欲しい物、それは手芸用のミシン。

と思って色々検索したんですが。

ミシンって意外と高くて買えそうにない。

そんなこんなで諦めていたんですが、インターネット広告で「ミシンが使えるカフェ」というのを見かけて、思わずクリックしてしまいました。

場所は大阪の日本橋。

オタク女子のみ入店できる「アタラキシアカフェ」という多目的カフェです。

オープン当初話題になっていたもので、自分も名前だけは知っていましたが、ミシンが使えるというのは初耳でした。

【アタラキシアカフェ】

<http://www.ataraxiacafe.com/>

下は手芸関係の貸出備品リスト。

カフェの域を逸脱したガチっぷりです。

グルーガン／裁ちばさみ／糸切ばさみ／ボビン／カッターマット／ミシン／ロックミシン／コンピューターミシン／アイロン／アイロン台／マチ針／針山／リッパー／チャコペン／安全ピン／カッター／デザインナイフ／手縫い針／ゴム通し

この店、本気（マジ）だけ……！

まあ自分が作るのは抱き枕なので、基本的にまっすぐ縫うだけでいいんですが、この備品リストはオタク関係なく普通に手芸目的で利用したいレベルですよ。

備品の充実っぷりが目を引きますが、何気にスイーツも美味しそうですし、次回日本橋へ行く機会があれば、是非このお店に行ってみようと思います。

こんにちは、らくだです。

近ごろ急に寒くなりましたね。

この季節になると今川焼きが恋しくなります。

ところで関西地方で今川焼きといえば、兵庫県姫路市にある「御座候（ござそうろう）」が有名なのですが、その御座候が思い出エッセイを募集中。

【御座候思い出エッセイ】

https://www.gozasoro.co.jp/essay_campaign

- ・ 募集内容 御座候に関するエッセイ
- ・ 規定字数 400字～800字
- ・ 受付期間 2019年9月24日～10月末日
- ・ 応募方法 郵送またはウェブ応募

ここまではごく普通の公募なのですが。

この賞の何が凄って賞品のインパクト。

A賞（100名）御座候ぬくぬく BIG クッション（10倍）

B賞（7,000名）御座候エコバッグ赤あん（大体原寸大）

A賞は原寸の10倍サイズのBIGクッション。

見本写真が載ってますが軽くショックを受けるレベルの大きさです。

B賞は一見すると普通のエコバッグですが、よく見ると当選人数が7,000名で、実質的に応募者全員プレゼント状態という。

そんなわけで思わず紹介しましたが、今川焼きクッションが欲しすぎるので、私も真面目に応募したいと思います。

東京といえば渋谷。

渋谷といえばハチ公。

そんなわけで写真を撮ったけど暗すぎて君は誰？



何しろ夜中でしたからね。

次回訪問する機会があれば明るい時に撮りたいです。

そんなハチ公と双壁をなす……かどうかは知りませんが、新宿駅東口にあるライオン像が名前を募集しています。

【ライオン像の名前募集】

<https://shinjuku-lionsclub.org/archives/1469>

- ・ 募集内容 ライオン像の名前
- ・ 応募資格 どなたでも可
- ・ 応募締切 2019年10月31日(木)
- ・ 応募方法 ウェブ・ツイッター・ハガキのいずれか
- ・ 採用賞品 京王プラザホテルお食事券(10,000円分)

新宿のライオン像は、東京新宿ライオンズクラブが設置した像で、口の穴に募金するとお礼を言ってくれるそうです。

そんなライオンさんですが、鼻を撫でると恋愛が成就するという噂が広まって、上記サイト曰く新たなパワースポット(?)になりつつあるとか。

あと賞品もさり気なく豪華ですし、ライオンの名前を思いついた方は、ぜひ応募してみたいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

前に紹介した公募ファンクラブの折句。
あれから何度も投稿してますが全然採用されません。

そもそも公募ガイドって、基本的に公募大好き人間が読む雑誌なわけですし、競争率高いんでしょうね。

それはさておき懲りずに今月もチャレンジです。

【公募ファンクラブ】

<https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/oubo/fanclub/fanclub.html>

「さつまいも」

さ) 探すのは

つ) 通過リストの

ま) マイネーム

い) いや、くないか？

も) もっかい見よう…… (汗)

投稿者あるある。

通過リストに名前なくて何度も探しちゃうっていう。

ちなみに自分の場合、目視で3回ほど確認して、その後「Ctrl+F」で「常木」と「らくだ」を検索して、それでも出なかったら発表漏れの告知がないか3日後にチェックします。

あきらめ悪すぎ？

いやでも2回見るのは絶対みんなやってるでしょ！

以上、公募ガイドの折句を利用した投稿者あるあるでした。

こんにちは、らくだです。

小学館が「あなたの言葉を辞書に載せよう。2019 キャンペーン」を開催中。

テーマに選ばれた言葉について独自の解釈を投稿するこの企画。

採用された説明は「デジタル大辞泉」や「goo 辞書」などに掲載されます。

【応募要項】

<http://kotoba.daijisen.jp/about/>

今年のテーマに選ばれた言葉はこちら。

いずれも世相を反映した単語となっています。

1 令和、2 誠意、3 東京大学、4 官僚、5 本、6 妻、7 夫、8 アルバイト、9 盛る、10 アダルト

9は「もる」なのか「さかる」なのか……。

まあ今年の流行的に「もる」だとは思いますが……。

ちなみに以下は昨年採用された優秀作品。

納得しつつ思わずクスッとできる説明ですね。

【平成】ゆとりが生まれ、生活からゆとりが姿を消した時代。

【父】子供にとっての「世間代表」。

【不倫】ホテル・旅館の、重要な収入源の一つ。

小説のコンテストではないですが、言葉のセンスは文章を書く上で重要ですし、皆様も10の言葉について考えてみてはいかがでしょうか。

以上、「あなたの言葉を辞書に載せよう。2019 キャンペーン」の紹介でした。

プレステ 4 が欲しい件 - 2019.10.24 Thu

去年からずっと欲しいゲームがあるんですが、その 1 本のためにプレステ 4 買うのもなあ……って感じで、二の足を踏み続けている常木らくだですこんにちは。

これを機に自分が持ってたハードを再確認してみました。
同時に発売日もチェックしたら面白かったのでメモっときます。

<任天堂系>

- ・ファミコン (1983)
- ・ゲームボーイ (1989)
- ・スーパーファミコン (1990)
- ・ゲームボーイアドバンス (2001)
- ・ニンテンドー DS (2004)
- ・ニンテンドー 3DS (2011)

<ソニー系>

- ・プレイステーション (1994)
- ・プレイステーション 2 (2000)
- ・PSP (2004)

<セガ系>

- ・セガサターン (1994)

最後に買ったのは 2011 年の 3DS ですが、その頃からスマホでゲームするようになって、ハード機買わなくなっただすよね。

そういやその頃から CD も買わなくなったし、スマホの普及で生活が変化してるな～と実感しつつ、本だけは今でも書店で文庫本を買い続けるアナログ派。

話は戻ってプレステ 4 ですが、なんか来年プレステ 5 が出るらしいので、その前に 4 が安くなるかもと期待しつつ、結局このまま買わずじまいになりそうです。

こんにちは、らくだです。

本日より公募ガイドで新連載が始まりました。

タイトルは、

「これであなたも小説家♪ヨルモの「小説の取扱説明書」～その1『小説の材料』～」

小説を書く上で必要な知識を、公募ガイドのマスコットキャラクター「ヨルモ」が紹介する、月2回更新の連載コラムです。

【小説の取扱説明書】

<https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/yorumo.html>

初回の内容は「地の文」と「会話文」についてです。

第1回目の今回は導入という感じで、具体的な解説は次回以降のようですが、これを機に小説文について再確認してみるのも良いですね。

あと文末にヨルモのプロフィールが載っていました。

入社歴32年の公募ガイド社ベテラン副編集長だそうです。

ヨルモオオオ！

お前ナイスミドルだったんか！

今までずっと癒し系の黒ヤギだと思ってたわ！

なおこの企画では執筆の悩みを募集しており、採用されるとヨルモさん（急にさん付け）が答えてくれるようなので、相談のある方は送ってみてはいかがでしょうか。

以上、「ヨルモの小説の取扱説明書」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

ビーンズ大賞が今年もジュニア部門を開催します。

応募要項はこちら。

今回はテーマの1つが「夢」から「涙」に変更されています。

【応募要項】

<https://beans.kadokawa.co.jp/award/entry-1638.html>

- ・ 作品テーマ 「音楽」「学校」「涙」から1つ選択
- ・ 応募資格 2020年1月10日時点で18歳以下であること
- ・ 受付期間 2019年10月1日（火）～2020年1月10日（金）
- ・ 規定枚数 400字詰原稿用紙換算で50枚まで
- ・ 投稿方法 郵送応募 or プリ小説から応募

今回の募集からケータイ小説の「プリ小説」でも応募できるようになりました。

ビーンズ本体はカクヨム応募ですが、ジュニア部門はプリ小説というあたり、対象年齢に合わせた感じでしょうか。

しかし指輪エッセイの時も言いましたけど、こういう年齢制限のある企画を見ると、歳を偽って参加したい気分になりますよね。

たとえばこのコンテストに何食わぬ顔で応募して、プロフィールに「常木らくだ18歳ナウなヤングですよろしく哀愁」と書き添えておけば、どこからどう見ても昭和生まれで失格ですありがとうございました。

そんな溢れ出る昭和オーラはさておき、応募資格に該当する方がもしいらっしゃれば、詳細をチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドの連載「気ままに公募ママ」が更新されました。
今回は筆者の塩田さんが公募関係でテレビ出演された際のお話です。

最初は自分でいいのかという葛藤もありつつ、しかしいざ出演したら新しい発見がたくさんあり、予想以上の収穫を得られたという内容でした。

【公募の入口】

https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/191025_01.html

以前の連載に書いてありましたが、この筆者さんはプロ作家というわけではなくて、あくまで立ち位置としては「公募ファン」なんですよ。

公募ガイドの投稿コーナーに何度も応募していたら、いつの間にか編集さんに名前を覚えられ、賞金獲得レースなどの紙上企画に参加し、それがキッカケでコラム連載の話が来たという。

そうやって活動を続けた結果、今やテレビ出演まで果たしたわけなので、続けることって大事なんだなと改めて感じました。

ちなみに続けるといえば。
らくだ図書館のpapier配信はひっそり地味に続けております。

先日ようやく9月分をアップしたのでよろしくどうぞ。

【らくだ図書館 (90)】

<http://p.booklog.jp/book/128364>

すぐに結果が出なくても、本気で続けたことは自分にとって自信になりますし、私も焦らず慌てず地道に活動していこうと思いました。

第 15 回オタク川柳 - 2019.10.28 Mon

こんにちは、らくだです。

第 15 回オタク川柳の募集が始まりました。

読んで字の通りオタクの川柳に関するコンテストです。

小説投稿者＝オタクというわけではないですが、兼任している方は多いと思うので、皆様是非チェックしてみてもいかがでしょうか。

【第 15 回オタク川柳】

<https://www.575.moe/>

- ・ 募集内容 オタクの日常や心情を綴った川柳
- ・ 受付期間 2019 年 10 月 1 日（火）～2020 年 1 月 6 日（月）
- ・ 結果発表 2020 年 2 月 28 日（金）
- ・ 受賞賞品 ネ申（大賞）には本人の胸像と賞金 10 万円を贈呈

賞品が自分の胸像とか完全に罰ゲームですが、あえて力作を応募してスリルを味わうのも、オタク的にまた一興ではないかと思います。

というわけで。

私もいくつか考えてみました。

「推しキャラに 貢ぐよろこび 廃課金」

「三次元？ もちろん好きさ フィギュアなら」

「知らぬ曲 買った理由は 中の人」

どれもよくある話ですよ！ ……あるよね？（確認）

とりあえずパッと浮かんだのは 3 句ですが、考えたら無限に出てきそうなので、他にも色々こしらえてみることにします。

こんにちは、らくだです。

本日よりカクヨムロイヤルティプログラムがスタートしました。

事前登録から音沙汰がなかったもので、本当に始まるのか半信半疑でしたが、予定通り今月から始まりましたね。

【カクヨムロイヤルティプログラム】

https://kakuyomu.jp/info/entry/kakuyomu_loyalty_program_start

自分は正直、ウェブ広告ってあまり好きじゃなかったんですが、実装の趣旨をじっくり読んだら「そんな悪いことじゃないな」と思うようになりました。

特にこの説明はなるほどな〜と。

「あなた方が作品を読んで楽しんだこと自体が、その作品の作者へ金銭的な対価として還元される仕組みとなっています」

このサイクルが上手く回ったらウィンウィンですよ。

読者も作者も広告主もみんなハッピーになれるという。

なお自分がウェブ広告に苦手意識を持っているのは、半透明で追尾してくるスマホのスクロール広告のせい。

あれは悪意しか感じないわ……。

何度間違えてクリックしたことか……。

もちろんカクヨムはそんな仕様ではなく、作品の読みやすさを最優先しているようなので、この取り組みが今後どうなっていくのか見守りたいと思います。

以上、カクヨムロイヤルティプログラム本日スタートの話題でした。

みんな共感してくれるだろうと思って披露したオタク川柳がまったく誰の共感も呼ばなかった件。

いやちょっと待って！
こんなの絶対おかしいよ！

歌ってる中の人目的で一切知らないアニメのキャラソンを視聴もせずに Amazon でポチるとか普通によくある話でしょ！？

まあ歌詞の内容わからなかったりしますけどね。
そこは妄想で補うのが真のオタクというものです。

さてさて。
妄想といえばこのコンテスト。

カクヨムで開催された「スニーカー文庫《シチュエーション斬り！！》コンテスト」の中間発表がありました。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/sneaker_situation

- ・ 応募総数 243 本
- ・ 中間通過 14 本
- ・ 通過率 約 6 %

通過リストに並ぶ長文タイトルは、もはやネット小説の様式美という感じですが、ワナビ的に注目したい作品は『オレが攻略したいのは新人賞であってお前じゃない』ですね。

なお最終発表は 11 月中だそう。
公式サイトを更新を楽しみに待ちたいと思います。

ボーナスリワード争奪戦 - 2019.10.31 Thu

こんにちは、らくだです。

ー昨日始まったカクヨムロイヤルティプログラムについて、その名も「ボーナスリワード総額 100 万円争奪戦！」という、スタートアップキャンペーンが開催されている模様です。

【ボーナスリワード総額 100 万円争奪戦！】

https://kakuyomu.jp/info/entry/klp_start_campaign

- ・対象ユーザー 収益プログラムに参加し口座登録まで完了しているユーザー
- ・開催期間 2019年10月29日（火）～11月30日（土）
- ・配布内容 ボーナスイワード総額 100 万円分

今回はエントリーはいらないようです。

条件さえ満たせば自動的に対象になる様子。

なお 100 万円の内訳は以下。

PV 数上位 500 名は確定配布ですが、そこまでの順位に入れなかった場合も、W チャンスの可能性があります。

< 1 か月間の PV 数が上位 500 名までのユーザー >

PV 数上位 100 名：リワード 5,000 円分

PV 数次点 400 名：リワード 1,000 円分

< W チャンス（抽選 100 名） >

リワード 1,000 円分

プログラムで収益を受け取るには、遅かれ早かれ口座登録する必要があるので、まだの皆様はこの機会に登録を済ませてはいかがでしょうか。